

# プログラム

## 第一部 合奏

### 1. 高槻ギタークラブ

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| (1) サンタ・ルチア     | (ナポリ民謡/永田参男編)   |
| (2) グリーン・スリーブス  | (イギリス民謡/永田参男編)  |
| (3) イエスタデイ      | (ザ・ビートルズ/永田参男編) |
| (4) セレナーデ       | (シューベルト /永田参男編) |
| (5) アリオソ BWV992 | (J.S.バッハ/永田参男編) |
| (6) カノン         | (パッヘルベル/永田参男編)  |

山岡陽子・濱知武・石川正光・細川和良・間石成人・今井順子・長谷川達雄  
谷越俊章・溝端敏・横山賢一・田代重治・近澤美紗・竹澤永子

### 2. ギタークラブ「ソレイユ」

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| (1) G線上のアリア      | (J.S.バッハ/藤井敬吾編)       |
| ～東日本大震災レクイエムとして～ |                       |
| (2) 協奏曲集「四季」より   | (アントニオ・ヴィヴァルディ/藤井敬吾編) |
| 春・第1楽章 Allegro   |                       |
| 冬・第2楽章 Largo     |                       |
| (3) スペイン風セレナーデ   | (ホアキン・マラッツ/藤井敬吾編)     |

岩崎哲也・大西和子・浅田弘・前田正夫・建口静雄  
堺陽子・林田憲治・酒匂景一・中江満

## 第二部 重奏

- |                     |                               |                             |
|---------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 1. バラライカ            | (ジェラルド・モントルイユ)                | } 今井順子・近澤美紗<br>竹澤永子         |
| 2. DRIZZLE(霧雨)      | (ジェラルド・モントルイユ)                |                             |
| 3. 涙そうそう            | (BIGIN/永田参男編)                 | } 濱知武・石川正光・溝端敏<br>谷越俊章・山岡陽子 |
| 4. クシコス・ポスト         | (ヘルマン・ネッケ/宮島寅次編)              |                             |
| 5. オリエンタル           | (エンリケ・グラナドス/デュオ・グルーパー&マクラール編) |                             |
| 6. 追憶               | (マーヴィン・ハムリッシュ)                | } 今井順子・田代重治<br>横山賢一・長谷川達雄   |
| 7. 二人の天使            | (サン・ブルー)                      |                             |
| 8. フーガ BWV578「小フーガ」 | (J.S.バッハ/柴田健編)                | 谷越俊章・間石成人                   |



休憩

## 第三部 ゲスト演奏



永田参男(ギター)  
柴田高明(マンドリン)

### 1. 禁じられた遊び (アントニオ・ルピラ/藤井敬吾編)

1952年に公開されたナルシソ・イエペスのギター演奏であまりにも有名な映画のテーマ曲です。今日はギターとマンドリンの2重奏でお聴きください。

### 2. 「タンゴの歴史」より (アストル・ピアソラ)

第2楽章 Café (1930・カフェ)  
第3楽章 Night Club (1960・ナイトクラブ)

1982年に初演されて以来、フルートとギターのレパートリーにおける「20世紀の定番」となったアストル・ピアソラの名作です。タンゴを発祥から30年さざみにその変貌を示していくというユニークなコンセプトやクラシックの構造、ジャズのカ強いリズム感を取入れたピアソラ特有の作曲スタイルによって人気の高い作品です。曲は、第1楽章Bordel(1900・酒場)から第4楽章Concert d'aujourd'hui(現代のコンサート)まで続きますが、今日はフルートをマンドリンに替えて第2楽章と第3楽章を演奏します。

### 3. マンドリンとギターのためのラブソディ (藤井敬吾)

1999年に藤井敬吾氏によって作曲されたマンドリンとギターのための二重奏曲です。ギタリスト・作曲家としても有名な藤井氏ですが、学生時代にはマンドリンのコンサートマスターを務めた経験もあり、この曲ではそのどちらの楽器の特徴も存分に活かされるよう作曲された難曲です。マンドリンが旋律、ギターは伴奏、という単純明快なスタイルではなく、どちらの楽器も対等な立場にありながら、お互いに大事な役割を担っています。

## 第四部 合奏

### 1. 高槻ギタークラブ

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| (1) ラ・クンバルシータ       | (G.H.マトス・ロドリゲス/永田参男編) |
| (2) エスパニャ・カーニ       | (パスカル・マルキーナ/永田参男編)    |
| (3) カルメン第1組曲より「闘牛士」 | (ビゼー/永田参男編)           |

### 2. 合同合奏 (高槻ギタークラブ・ギタークラブ「ソレイユ」)

- |            |                     |
|------------|---------------------|
| (1) 星に願いを  | (リー・ハーライン/永田参男編)    |
| (2) ある愛の詩  | (フランシス・レイ/永田参男編)    |
| (3) ドレミのうた | (リチャード・ロジャース/藤井敬吾編) |